

閑散な商いのなかで反発

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

反発

週明けとなった昨日の東京市場は、閑散な取引のなかで先週末の米国株高が好感されて、日経平均は前週末比+170円(+0.6%)の2万6405円と反発で終えた。東証プライムの売買代金は1兆7793億円と2兆円割れであった。業種別騰落率では、鉱業(前週末比+2.5%)、非鉄(同+1.7%)、鉄鋼(同+1.6%)が上昇率の上位、下落率が大きかったものにはガス(同▼1.3%)、保険(同▼1.3%)、銀行(同▼1.3%)があった。個別銘柄では、力の源HD(前週末比+5.2%)、HIS(同4.5%)など飲食、観光関連銘柄の一角が買われ、オルガノ(同+3.9%)、レーザーテック(同+3.6%)、東京エレクトロン(同+2.2%)など半導体関連銘柄、エネルギー価格の上昇が好感されて日揮HD(同+3.5%)、石油資源(+3.3%)などエネルギー関連銘柄が買われた。一方で、りそなHD(前週末比▼2.7%)、三井住友FG(同▼2.2%)、三菱UFJFG(同▼1.8%)といった先週買われた銀行株が安い。

休場

現地26日の米国市場はクリスマス休暇の振替休日で休場。

今日の予定

今朝のドル円は1ドル132.90円程度(7:10時現在)で推移している。今日は国内では11月の失業率・有効求人倍率の発表、海外では香港、英国、オーストラリアが休場、10月の米ケース・シラー住宅価格指数が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/12/26 現在

日経平均	2万6405円
プライム売買代金	1兆7793億円
プライム時価総額	681兆6908億円
日経平均予想PER	12.3倍
日経平均PBR	1.1倍
日経平均配当利回り	2.3%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

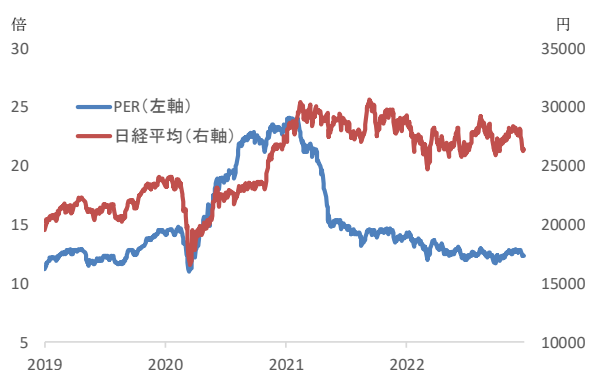
国内株式売買代金ランキング

2022/12/26 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	3.6%
2 三菱UFJFG	▼1.8%
3 三井住友FG	▼2.2%
4 ファーストリテイリング	1.9%
5 ソフトバンクグループ	0.3%
6 東京エレクトロン	2.2%
7 川崎汽船	▼0.4%
8 日本郵船	0.03%
9 マイクロ波化学	▼6.0%
10 トヨタ	0.2%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa